

低山はいかい倶楽部 2018年6月報告

～うなぎ淵溪谷と八重山ハイキング～

2018年6月27日(水)実施

【参加者】吉原邦男 主幹事以下 12名

【コース】JR 上野原駅～尾続(おづく)バス停～うなぎ淵～能岳～八重山～八重山展望台～上野原中学校～大堀バス停～JR 上野原駅

梅雨の真ただ中、雨が心配でしたが、曇り空の中上野原駅で集合となりました。上野原駅前はすっかり新しくなり、立派なバスターミナルとなっており、今週開店するという真新しいスーパーマーケットがありました。バス乗り場には、行先を聞くと手書きの地図等で丁寧に案内してくれる案内おじさんが配備されていて、上野原のやる気を感じました。

桐原(ゆずりはら)地区にある尾続(おづく)のバス停で降り、開会式をする予定の尾続集会所へ行くと、なにやら大勢の人に囲まれて歓迎されている雰囲気・・・実はウナギ淵への私たちのハイキングを、地元の山梨放送が取材することになっていました。鶴川にかかる昨年9月に新しくできた聖武連(しょうむれ)吊橋を渡り、地元の有志が整備したという遊歩道を行くと、素晴らしいゴルジュの岩肌にはビッシリとイワタバコがついているウナギ淵に到着しました。ツボミがたくさんついており、あと1か月ほどして花が満開になったらさぞや見事だろうと思いました。この素晴らしい場所を皆さんに紹介したいという、上野原の人たちの熱意を感じました。

テレビの取材でやや遅れての出発となりましたが、本日の最高地点 542.7mの能岳(別名向風山)には予定どおりに到着し、その後地元で大変貢献があったという水越八重さんの名がついた八重山を過ぎ、立派なテラスのある展望台で昼食をとりました。途中の道では、オオバジャノヒゲ、ヒヨドリバナ、オカトラノオ、ホタルブクロ、ムラサキニガナ、キハギ、アカショウマ、ムラサキシキブ、オケラ、ヒメヤブラン、ヤブレガサ、イチヤクソウなどの花が目を楽しませてくれました。

展望台からの風景を堪能したあと、上野原中学校までの下りでは、「五感の森」と名付けられた雑木林を通りました。掲示板なども多く、楽しみながら下りました。

「将来上野原に移住してもいいと思ってる。」との主幹事吉原さんのお言葉がわかる気がした今回のはいかいでした。

【報告者】小勝 眞佐枝



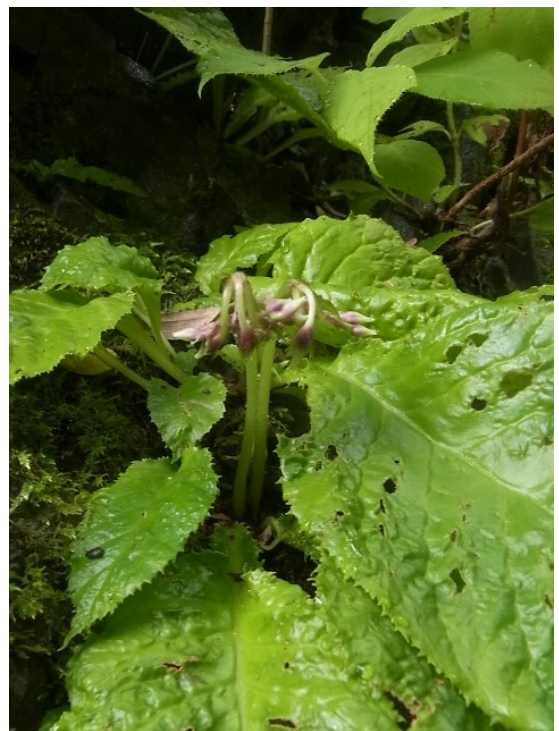
聖武連橋を渡る



結構危ない遊歩道



取材を受ける主幹事



ツボミを付けたイワタバコ



イチヤクソウ



八重山の展望デッキ